

## 令和3年度 人権教育研究推進事業 &lt;人権教育研究指定校事業&gt;

都道府県・  
指定都市名

兵庫県

学校名

兵庫県立明石清水高等学校

人権課題

子ども

対象学年・  
取り扱った教科等第2学年・  
学校設定教科「共生」

目標・人権教育のねらい

「国際理解について」というテーマの中で「子どもの貧困」について考えることによって、世界の子どもたちの生活を知り、共生の心を育む。

実施した内容

タイの子どもたちの生活を知るため、動画視聴、プレテスト、クイズを実施。自分たちにできることを考えさせるため、グループワーク、発表を行った。

工夫した点

遠い外国での出来事だと感じてしまわないように、できるだけ自分たちの生活に引き付けられるようにワークシートやパワーポイントの資料を工夫した。

他教科との  
関連

現代社会、英語でも同様の内容を指導

# 令和3年度 人権教育研究推進事業 <人権教育研究指定校事業>

都道府県・  
指定都市名

兵庫県

学校名

兵庫県立明石清水高等学校

人権課題

障害者

対象学年・  
取り扱った教科等

第1,2学年・ホームルーム

目標・人権教育のねらい

心の発達に課題を持っている生徒が、人間関係の構築にトラブルを抱えていたり、生きづらさを感じていたりする現状を理解し、周囲もそれをサポートできる環境を整えることによりすべての生徒の自己肯定感を高める。

実施した内容

本校独自のプログラムである全5回の「こころの健康講座」として「ストレス・マネジメント」「ストレス・コーピング」「ストレスフリーをめざして」「人間レコーダー・チェック（傾聴体験）」「あたたかい人間関係づくりのために（アサーション）」を実施した。

工夫した点

すべてのクラスの生徒に対して、担任だけでなく全職員がチームティーチングの形で参画することにより、全校的な取組となるよう工夫した。

他教科との  
関連

保健

# 令和3年度 人権教育研究推進事業 <人権教育研究指定校事業>

都道府県・  
指定都市名

兵庫県

学校名

兵庫県立明石清水高等学校

人権課題

アイヌの人々

対象学年・  
取り扱った教科等

第2学年・ホームルーム

目標・人権教育のねらい

アイヌの人々の人権やSDGsの理念についての学習を通じて、人権尊重の理念に対する理解を深め、生命の尊重を基盤に、自他に対する肯定的な態度と「共生社会」の実現に主体的に取り組む実践力を育成する。

実施した内容

ホームルーム（2時間）を人権教育の指導に充て、1時間目は「SDGsの理解とその課題」、2時間目は「アイヌ民族の歴史と現在」を扱い、本研究のテーマである「SDGsとアイヌ民族の歴史と差別」に沿った学習を展開した。

工夫した点

昨年度普通教室に導入されたWi-Fi機器やプロジェクター、タブレットなどのICT機器を積極的に活用し、画像データや映像教材を用いるなど先進的で効率的な学習方法により、子どもたちが人権教育を身近な問題として捉え、関心をもって取り組む契機とした。

他教科との  
関連

日本史や学校設定教科「共生」や学校行事の講演会等においてアイヌの人々の人権問題や「SDGsと多文化共生」をテーマに取り上げた。

## 令和3年度 人権教育研究推進事業 &lt;人権教育研究指定校事業&gt;

都道府県・  
指定都市名

兵庫県

学校名

兵庫県立明石清水高等学校

人権課題

インターネットによる人権侵害

対象学年・  
取り扱った教科等全学年・  
全校集会（講演会）

目標・人権教育のねらい

スマートフォンやタブレットを使用する際に起こりがちな事案を取り扱うことにより、他人の肖像権やプライバシーを侵害したり深く考えずに誹謗中傷などを行い、他人の人権を侵害する可能性があることについて意識させる。

実施した内容

NTT情報技術推進ネットワークの講師に講座を依頼し、「スマホやネットに潜むキケン～仕組みを知って被害を防ごう」と題して講演会を行った。

工夫した点

「同意のない撮影やSNS等での公表」は肖像権の侵害に当たるだけではなく、人を傷つける行為であることを自覚させるため、LHRや全校集会、教科「情報」の授業など多くの場面で何度も繰り返し指導するよう全教員で共通理解をした。

他教科との  
関連

教科「情報」